

みどりの食料システム戦略実現技術開発・実証事業のうち農林水産研究の推進（委託プロジェクト研究）

「大径材の活用による国産材製品の安定供給システムの開発」

公開シンポジウム 開催案内

森林総合研究所を中心とした「大径材活用コンソーシアム」では、大径材利用技術を実用化し用途に対応した国産材製品を安定供給するため、丸太選別、製材、乾燥、強度特性評価の各段階において、効率化と付加価値向上に重点を置いた技術開発を行いました。

今回、本プロジェクトによる成果を広く皆様に知っていただくとともに、大径材利用における川上～川下の連携の現状や課題、大径材から生産された製材品や木質材料の利用拡大への取り組みについて議論する公開シンポジウムを開催いたします。木材に関する研究を行っている方や木材産業に携わる方はもちろんのこと、一般の方々にも参加して頂ければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。

共催：大径材活用コンソーシアム、（国研）森林研究・整備機構森林総合研究所、兵庫県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター

後援：兵庫県木材業協同組合連合会、（公社）日本木材加工技術協会

日時：2025年11月27日（木）13:00～16:50

会場：アクリエひめじ（姫路市文化コンベンションセンター）

参加費：無料（事前申込要）

定員：100名（申込順、申込が定員を超えた時点で受付を締め切ります）

web 配信あり（事前申し込みいただいた方に URL をお知らせします）

申込方法：申込みフォームよりお申込みください

<https://forms.office.com/r/sgkwV7XWXL>



申込フォーム

次第（予定）：

13:00-13:10	開会挨拶	国立研究開発法人森林研究・整備機構 研究担当理事	小林 功
13:10-14:10	基調講演	京都大学大学院農学研究科教授	立花 敏
14:10-15:30	プロジェクト概要説明	森林総合研究所	伊神裕司
	成果報告① 製材	森林総合研究所	伊神裕司
	成果報告② 原木評価と乾燥	森林総合研究所	渡辺 憲
	成果報告③ 強度特性評価	森林総合研究所	井道裕史
15:30-15:40	休憩		
15:40-16:40	総合討論（パネルディスカッション）		
	進行	静岡県立農林環境専門職大学 教授	藤本清彦
	パネリスト	京都大学大学院農学研究科 教授	立花 敏
		株式会社しそりの森の木 専務	三渡保典
		兵庫県木材業協同組合連合会 専務	戸田政宏
		森林総合研究所 研究ディレクター	伊神裕司
16:40-16:50	閉会挨拶	兵庫県立農林水産技術総合センター森林林業技術センター 所長	高橋 徹

問い合わせ先：大径材活用コンソーシアム事務局 tkz_event@ffpri.go.jp